

CN8000A

1ローカル/リモート アクセス共有 1ポート VGA KVM over IP (解像度1920×1200対応)

CN8000Aは、PCやアナログKVMスイッチと、コンソールデバイス(キーボード、モニター、マウス)との間に接続することによって、その機器へのリモートアクセスを実現する従来の機能に加え、画質が向上(最大解像度1920×1200)し、KVMへのアクセスがより簡単になるLUC(ラップトップUSBコンソール)機能やユーザーフレンドリーなローカルコンソールOSDおよびバーチャルメディア機能が新たに搭載されました。

本製品に接続されたデバイスにはWebブラウザやWindows/Javaベースの専用アプリケーションを使用してリモートアクセスします。LANまたはWANのイントラネットへの接続は標準的なCat5e/6ケーブルを使用し、ローカル側のKVMスイッチやサーバーへの接続には専用のKVMケーブルを使用します。

本製品は標準TCP/IPプロトコルを使用して通信を行うため、サーバーやKVMスイッチがインターネットに接続されていれば、どこからでもコンピューターにアクセスできるようになります。本製品は、モデムからのアクセスやシリアルコンソール管理用の専用RS-232Cポート、USB2.0対応バーチャルメディア機能を搭載しています。

ブラウザからのアクセス用にはWindowsクライアントビューワーおよびJavaアプレットビューワーが、ブラウザを使用しないGUIアクセス用にはWindowsクライアントAPおよびJavaクライアントAPプログラムがご利用いただけます。インターネット接続を介してどこからでもIP接続およびログインすることができます。さらに、ATENは、iOSアプリのPadClientも提供しています。このアプリの直感的なインターフェースにより、KVM over IP スwitchに簡単に接続し、iPadから直接コンピューターを制御できます。

セキュリティに対する更なる要望に応え、CN8000Aのバーチャルメディア機能により、ユーザーのローカルシステム上のスマートカード/CACリーダーがリモートサーバーにマッピングできるようになりました。CN8000Aはリモートから早くて信頼性がある高コストパフォーマンスな方法で、複数の箇所にあるコンピューターからアクセスし、管理することができます。



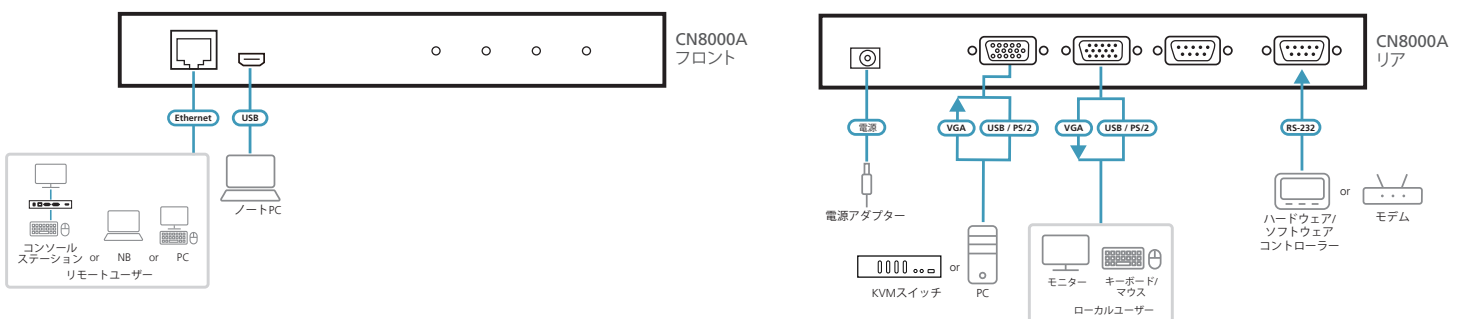
フロント



リア



□ 構成図



□ ポイント

1. ラップトップUSBコンソール (LUC) 機能

専用のポートにノートパソコンを接続することで、ノートパソコンをローカルコンソールとして使用可能。

2. アナログKVMスイッチにリモートアクセス機能を追加

アナログKVMスイッチにリモート接続機能を追加できるので、新たにIP-KVMスイッチを購入することなく、既存の機器がそのまま利用可能。

3. 多言語対応オンスクリーンキーボード搭載

CN8000Aには、多言語対応オンスクリーンキーボードが搭載されているため、各言語でのデータ入力が可能（対応言語 - 日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、韓国語、繁体字中国語）。

4. 外部認証対応

CN8000Aに搭載のセキュリティ機能に加え、RADIUS、LDAP、LDAPS、MS Active Directory等の外部認証を使用して、ログイン認証や権限管理を行うことが可能。

5. 使いやすいユーザーインターフェース

直感的でユーザーフレンドリーなGUIを採用しているため、機器へのアクセスや設定、操作が簡単に行えます。ローカルコンソール、ブラウザベースおよびAP対応GUIは多言語に対応しているため、ユーザーのトレーニング時間を短縮し、作業効率の向上が可能。

6. バーチャルリモートデスクトップ機能

バーチャルリモートデスクトップ画面はフルスクリーン表示、またはリサイズ可能なウィンドウ表示が選択可能。さらにメッセージボード機能やマウスダイナミック機能、バーチャルメディア、キーボードパススルー等の詳細な機能を追加してバーチャルリモートデスクトップを作成すれば、離れた場所にあるサーバーがまるで身近にあるかのようなサーバー操作が実現。

7. 解像度の向上

fpsスループットを強化することで、遅延が少なく、くっきりとした映像表示を実現。
最大解像度はローカル/リモートコンソール共に、1920×1200@60Hz、24-bit色深度対応。

8. ネットワークバンド幅の設定可能

ネットワーク設定機能を使用することで、ご使用のネットワークの環境に合わせて、データ量（バンド幅）を調整し、データスループットの最適化が実現可能。ハイスピードLAN環境では大量の映像情報データを送信できるように、ネットワークの設定を調節して、高画質表示を行い、逆にネットワークのバンド幅が制限されるような環境では、ネットラグを最小に調節することも可能。

9. マウスダイナミック機能

サーバーのマウスの速度設定内容に関わらず、ローカルとリモートのマウスポインターを揃えて、その動きを自動的に同期化可能。

10. メッセージボード機能

複数の箇所から同時にログインしている際にアクセスの競合等の問題が発生した場合、チャット機能のようなメッセージボード機能を使用して、ログインしているユーザー間でコミュニケーションを図ることが可能。

11. バーチャルメディア機能

DVD/CD-ROMやその他ストレージメディアをリモートサーバーにマウントできるため、ファイルアプリケーション、OSのパッチ、ソフトウェアのインストールや診断テストが可能。

12. スマートカードリーダー

ローカルクライアントコンピューターのUSBポートに接続したカードリーダーをリダイレクトし、まるでリモートサーバーに接続されているかのように使用可能。例えば、一般的なアクセスカードのようなスマートカードを、ローカルクライアントからリモートサーバーへの認証用として使うことも可能。

□ 特長

ハードウェア

- PCやアナログKVMスイッチに接続することで接続機器へのリモートアクセスを実現^{*1}
- 接続できる機器のインターフェースはPS/2、USB、シリアル(RS-232C)に対応
- ローカルコンソールには、PS/2またはUSBのキーボード・マウスの接続が可能^{*2}
- マルチプラットフォーム対応 - Windows、Mac、Linux、Oracle社SPARC(Sun)、VE100ベースのシリアルデバイス
- バーチャルメディア対応
- 最大解像度 - ローカル/リモートコンソール共に、1920×1200@60Hz、24-bit色深度
- fpsスループットを強化し、遅延が少なく、くっきりとした映像表示を実現

管理

- ラップトップ USB コンソール (LUC) 機能 - 専用のポートにノートパソコンを接続することで、ノートパソコンをローカルコンソールとして使用可能
- 設定が簡単に行えるローカルコンソール OSD
- ユーザーアカウントは最大 64 名まで作成可能 - 同時ログイン可能なユーザーは最大 32 名
- セッション終了機能 - アドミニストレーターはユーザーセッションを手動で終了することが可能
- イベントログ、Windows ベースのログサーバー対応
- 重大なシステムイベントの発生時にはメールや SNMP トラップで通知。Syslog 対応
- リモートからのファームウェアアップグレードが可能
- シリアルコンソール管理機能 - 搭載のシリアルビューワーやサードパーティーの SSH クライアントソフトを介して、CN8000A/ シリアル端末のアクセスや Telnet、SSH の利用が可能
- アウトオブバンドアクセスまたはバンド幅が低い場合に利用できる PPP モード (モデム) ダイアルイン / ダイアルバック / ダイアルアウト接続に対応
- ポート共有モードにより複数ユーザーからのサーバーへの同時アクセスが可能
- ローカル / リモート共有モードによりコンソールの排他 / 共有等の操作権を簡単に付与可能
- ATEN 統合管理ソフトウェア CC2000 対応
- ビデオセッションレコーディングソフトウェア CCVSR 対応
- DDNS (ダイナミックドメインネームシステム)
- ユーザーアカウントおよび環境設定のインポート・エクスポートが可能
- ブラウザ操作の有効化 / 無効化が可能
- IPv6 対応

使いやすいインターフェース

- 日本語に対応した多言語 AP GUI 搭載 - ユーザーのトレーニング時間を短縮し、作業効率の向上が可能
- 各種 Web ブラウザに対応 (IE、Firefox、Safari)
- バーチャルリモートデスクトップ画面はフルスクリーン表示、またはリサイズ可能なウィンドウ表示が選択可能
- マジックパネル (パネルアレイモード)

高度なセキュリティ

- スマートカード / CAC リーダー対応
- 外部認証対応 - RADIUS、LDAP、LDAPS、MS Active Directory
- ユーザーログイン時のパスワードを保護する TLS 1.2 暗号化対応
- 柔軟な暗号化設計 - 任意の暗号化アルゴリズムの組み合わせ (256 ビット AES など) を選択したり、システムによってランダムに選択したりすることで、キーボード・マウス、ビデオ、バーチャルメディアの各信号を個別に暗号化可能
- IP アドレス、MAC アドレスによるフィルタリング機能
- パスワード保護機能
- プライベート CA 認証対応

バーチャルメディア

- バーチャルメディアを使用して、ファイルアプリケーション、OS のパッチ、ソフトウェアのインストールや診断テストが可能
- バーチャルメディアは USB 対応サーバーにおいて OS および BIOS レベルで動作可能
- USB2.0 DVD/CD ドライブ、USB マスストレージデバイス、PC ハードドライブおよび ISO イメージ対応
- バーチャルメディア専用ケーブルは不要

バーチャルリモートデスクトップ

- 最適なデータ転送速度にすることで、画質や映像の許容値を調節可能 - データ帯域が低い場合にデータのバンド幅の使用率を下げるために、モノクロ色深度設定、しきい値およびノイズ設定が可能
- リモートユーザーのコミュニケーションに活用できるメッセージボード搭載
- マウスダイナシク機能搭載
- 終了マクロ対応
- BIOS レベルアクセス対応

※1 対応KVMスイッチ - ACS1216A、CS1308、CS1316、CS1708A、CS1716A、CS1754、CS1758、CS9134、CS9138

• 接続するKVMスイッチの機能によっては、CN8000Aの一部の機能がご利用いただけません。

(例えば、バーチャルメディア非対応のKVMスイッチをカスケード接続した場合は、CN8000Aのバーチャルメディア機能はご利用いただけません。)

• また、カスケード接続するKVMスイッチの機能のうち、CN8000Aでは対応していない機能はご利用いただけません。(例: CS1754のオーディオ機能等)

※2 Windows以外のOS専用に設計された機能を持つキーボード/マウスは、接続に対応していません。互換性に問題がある場合があります。

□ 仕様

機能	CN8000A
コンピューター接続数	
ダイレクト	1
最大	接続する KVM スイッチに依存
コンピューター側対応インターフェース	USB、PS/2
コンソール側対応インターフェース	USB、PS/2
コネクタ	
KVM (コンピューター) ポート	SPHD18 ピン メス×1 (Yellow)
コンソールポート	SPHD18 ピン メス×1 (Yellow)
バーチャルメディア	-
ラップトップ USB コンソール (LUC) ポート	USB Mini Type-B メス×1 (Black)
PON	DB 9 ピン オス×1 (Black)
モデム	-
RS-232	DB 9 ピン オス×1 (Black)
LAN ポート	RJ-45 ×1
電源	DC 電源ジャック×1
スイッチ	
リセット	ピンホール型スイッチ×1
LED	
電源	1 (Orange)
リンク	1 (Green)
10/100/1000 Mbps	1 (Orange/Orange+Green/Green)
エミュレーション	
キーボード/マウス	USB、PS/2
解像度	最大 1920 × 1200@60Hz、DDC2B
電源入力	
電源アダプター	入力：AC 100 ～ 240V 50/60Hz 出力：DC5.3V 2.4A
消費電力	DC5.3V:4.79W:31BTU/h <small>注意：・ワット単位の測定値は、外部負荷がない場合におけるデバイスの標準的な消費電力を示します。 ・BTU/h 単位の測定値は、フル負荷時におけるデバイスの電力消費量を示します。</small>
動作環境	
動作温度	0 ～ 50°C (CN8000A) 0 ～ 40°C (電源アダプター)
保管温度	-20 ～ 60°C
湿度	0 ～ 80% RH、結露無きこと
ケース	
ケース材料	メタル
重量	0.49 kg
サイズ (W × D × H)	200 × 82 × 25 mm
同梱品	2L-5301UP(1.2m) × 1 コンソールケーブル (27cm) × 1 ラップトップ USB ケーブル (1.8m) × 1 電源アダプター×1 ラックマウントキット×1 クイックスタートガイド×1

